

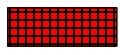
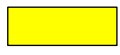

千葉県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ続発！

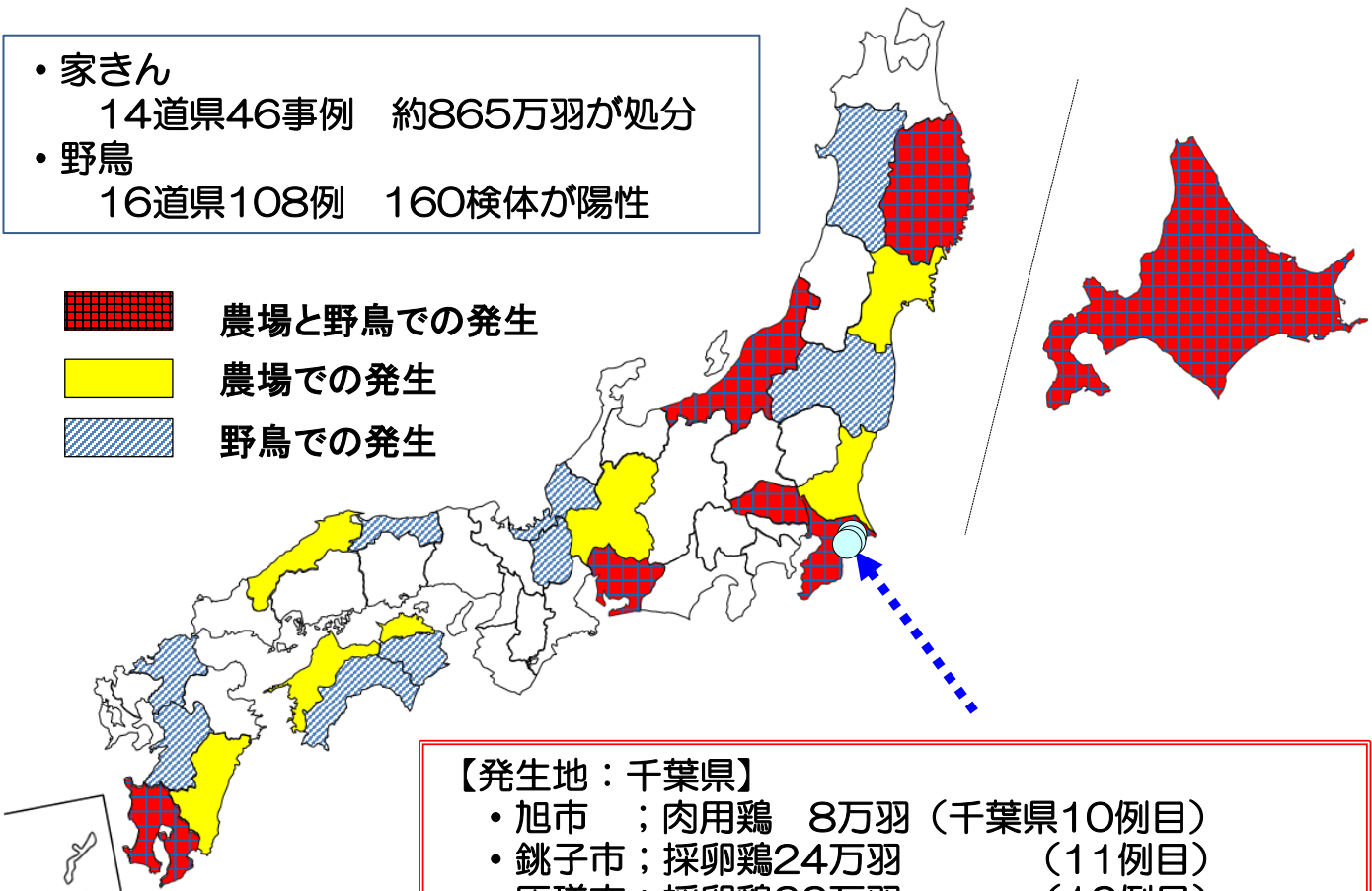
～ 国内農場44～46例目 ～

1月28日に千葉県の3養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が相次いで確認されました。

家さん飼養農場の皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策の徹底をお願いします。

- ・家さん
14道県46事例 約865万羽が処分
- ・野鳥
16道県108例 160検体が陽性

-  農場と野鳥での発生
-  農場での発生
-  野鳥での発生



【発生地：千葉県】

- ・旭市；肉用鶏 8万羽（千葉県10例目）
- ・銚子市；採卵鶏24万羽（11例目）
- ・匝瑳市；採卵鶏22万羽（12例目）
- ・1月27日、農場からの通報を受けて 県が立入検査、簡易検査陽性
- ・1月28日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認